

みんなで取り組む防災・減災

ひでくんの防災知恵袋

▼防災ラジオのリユースのお知らせ

こんにちは、ひでくんです。
今回は、令和3年12月から令和4年2月に引き取りした防災ラジオのリユースが決まりましたので、お知らせします。

短い期間でしたが、ご協力いただきありがとうございます。

◆防災ラジオの貸し出し

引き取りした防災ラジオは、対象者を限定して、貸し出しをします。対象者の方へは、5月中旬までに個別にお知らせします。

【貸し出し対象者】

南海トラフ地震臨時情報発表時の事前避難の対象となる地域のうち、次の地域にお住まいの65歳以上の1人暮らしの世帯

※池尻区の一部、和地自治会（川尻の一部）、堀切自治会、小塩津自治会、伊良湖自治会、日出自治会



◆メール配信サービス

市では、防災ラジオ以外にもみなさんの携帯電話やスマートフォンに「防災情報」などをお届けするメール配信サービス（安心安全ほっとメール）を行っています。

ぜひ登録をお願いします。

【登録方法】

- ①QRコードを読み取り、空メールを送信
- ②QRコードを読み取れない場合は bousai.tahara-city@raidaien.ktaiwork.jp に空メールを送信
- ③数分以内に本登録用のメールが届きますので、メールに記載されたURLから配信希望の内容を登録して完了



▲安心安全ほっとメールの登録はこちらから

▼防災対策課

☎ 23-3548

環境戦隊たはらエコレンジャー



環境けいじばん



堆肥散布による悪臭などの発生防止にご協力を！

これから夏場にかけて、農地への堆肥散布の時期を迎えます。

堆肥を使用する際には次の点に注意し、生活環境の保全と水質汚濁・悪臭などの防止にご協力ください。

- 完熟堆肥の使用
十分発酵させた悪臭を伴わない完熟堆肥を使用する。
- 散布後の鋤き込み
雨天により散布後の鋤き込みがすぐにできないことのないよう、天候に注意する。
- 生活環境への配慮
住居や観光施設に近い農地に散布する場合は、生活環境に十分配慮し、悪臭、害虫、粉じんや汚水が発生しないようにする。
- 過剰な堆肥散布をしない
地下水汚染の原因にもなるため、過剰な堆肥散布はやめる。

畑や畜産場の適正管理に努めましょう！

畑に堆肥を散布した後は、直ちに鋤き込みをお願いします。鋤き込まずに放置すると、雨風によって河川に流れ込み、河川や海が汚れる要因の一つになります。

また、堆肥の一部が河川に堆積し、悪臭を放ちます。
畜産業者の方は、設備（浄化槽）のこまめな点検を行い、場内を清潔に保ち、汚水や処理が不十分な排水が河川や海に流出しないようご協力をお願いします。
田原市の豊かな環境を守りましょう。



▲市HP

▼環境政策課

☎ 23-3541

▼農政課

☎ 27-7275